

幼保連携型認定こども園 **西神戸 YMCA 保育園 2月えんだより**

2月聖句：「わたしがあなたがたを愛したように、互いに愛し合いなさい。」

＜ヨハネによる福音書 15章 12節＞

2026年が始まって1か月が経過しました。寒い日が続きますが、少しずつ芽生える木々や日の暖かさに春の気配を感じ、こども達が外で遊ぶ姿や、自然に触れて生き生きとした表情を見ることができてとても嬉しく思います。

今月の聖句はイエスが弟子たちに、『わたしがあなたがたを愛したように、互いに愛し合いなさい。これがわたしの掟である。』と言われた箇所です。保育園では子どもたち一人ひとりが、自分が神様から愛されているかけがえのない存在であることを知り、自分やお友だちをありのままに愛し、そしてお互いを認め合っていくことを大切にしています。これは日本の YMCA ですすめたブランディングのビジョンを「互いを認め合い、高め合うポジティブネットのある豊かな社会を創る。」としたことや、互いの存在や個性を認め合い、高め合うことのできる、善意や前向きな気持ちによってつながるネットワーク（ポジティブネット）をとらえたことにも繋がっています。ブランドのコンセプトである「みつかる。つながる。よくなっていく。」この連鎖はやがて社会や世界を変えていく力となり、平和を形にしていく原動力となります。一人ひとりが愛され、優しい心が広がって行けば、まわりの人たちが幸せになることを子どもたちも感じることができます。そして、世界の平和にも繋がるという優しさや思いやりを持つことの出来る子どもたちは、この世でもっとも尊い存在です。このような日々の関りをこれからも大切にしていきたいと思えます。

2月	乳児（0,1,2歳児）	幼児（3,4,5歳児）
月主題	だいすき／だいすき	つながりあう／豊かになる
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育者の祈る姿を見て、一緒に祈ろうとする。</li> <li>・保育者や友だちとやりとりしながら、その存在を楽しいものと感じ、一緒に過ごすことが増える。</li> <li>・冬の自然を感じながら遊ぶ。</li> <li>・自分のことばで神さまとお話ししてみる。</li> <li>・友だちの存在をうれしいものとして感じ、一緒に遊びながらいろいろと思いに気づく。</li> <li>・自然の不思議さやおもしろさに気づき、楽しむ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お祈りをする事、賛美をする事、聖書のお話を聞くことで、神さまがイエスさまを通して私たちとつながってくださっているを感じる。</li> <li>・友だちと遊びを繰り返すなかで、相手の思いに気づく。自分の思いを伝えることを保育者とともに経験する。</li> <li>・寒さの中でも庭の木の芽など次の季節への準備がなされていることに気づく。</li> <li>・神さまの愛を感じ、友だちや家族、他者のために祈ろうとする。</li> <li>・子ども同士で話し合いや、もめごとの調整をしながら遊びが豊かになり、その遊びが長くまた何日も続くようになる。</li> </ul>
讃美歌	つくしのよう／かなしいことがあっても	つくしのよう／神様がわかるでしょう